

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 24 年 10 月 25 日 (2012.10.25)

【公開番号】特開 2012-140436 (P2012-140436A)

【公開日】平成 24 年 7 月 26 日 (2012.7.26)

【年通号数】公開・登録公報 2012-029

【出願番号】特願 2012-28557 (P2012-28557)

【国際特許分類】

C 0 7 D 209/88 (2006.01)

C 0 7 C 211/54 (2006.01)

C 0 7 C 211/58 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

C 0 9 K 11/06 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 209/88 C S P

C 0 7 C 211/54

C 0 7 C 211/58

H 0 5 B 33/14 B

H 0 5 B 33/22 D

C 0 9 K 11/06 6 9 0

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 9 月 6 日 (2012.9.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

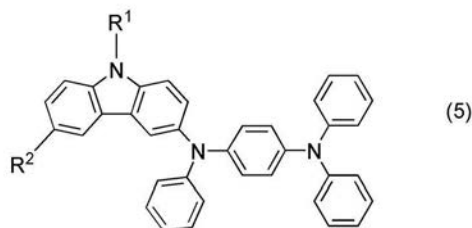
【請求項 1】

式 (5) 有する物質であって、

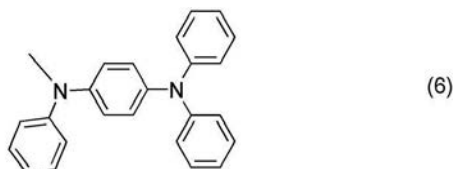
R¹ は、水素、炭素数 1 ~ 6 のアルキル基、炭素数 6 ~ 25 のアリール基、炭素数 5 ~ 9 のヘテロアリール基、アリールアルキル基、又は、炭素数 1 ~ 7 のアシル基を有し、

R² は、式 (6) を有することを特徴とする物質。

【化 1】



【化 2】



【請求項 2】

請求項 1 において、 R^1 は、メチル基、エチル基、*tert*-ブチル基、フェニル基のいずれか一であることを特徴とする物質。

【請求項 3】

式 (1) を有する物質であって、

前記式 (1) において、

R は、水素、又は、炭素数 1 ~ 6 のアルキル基を有し、

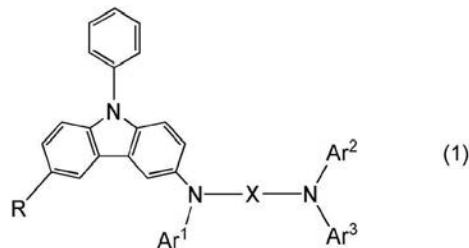
Ar^1 は、炭素数 6 ~ 25 のアリール基、又は、炭素数 5 ~ 9 のヘテロアリール基を有し、

Ar^2 は、炭素数 6 ~ 25 のアリール基、又は、炭素数 5 ~ 9 のヘテロアリール基を有し、

Ar^3 は、炭素数 6 ~ 25 のアリール基、又は、炭素数 5 ~ 9 のヘテロアリール基を有し、

X は、炭素数 6 ~ 25 の 2 価の芳香族炭化水素基、又は、炭素数 5 ~ 10 の 2 価の複素環基を有することを特徴とする物質。(但し、 Ar^1 としてフルオレン構造を有するものを除く)

【化 3】



【請求項 4】

式 (1) を有する物質であって、

前記式 (1) において、

R は、水素、又は、炭素数 1 ~ 6 のアルキル基を有し、

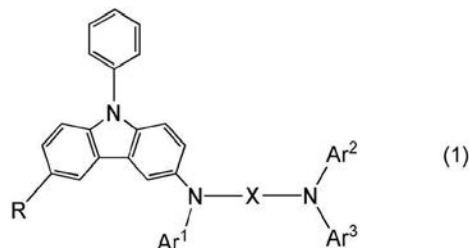
Ar^1 は、炭素数 6 ~ 25 のアリール基、又は、炭素数 5 ~ 9 のヘテロアリール基を有し、

Ar^2 は、フェニル基を有し、

Ar^3 は、フェニル基を有し、

X は、炭素数 6 ~ 25 の 2 価の芳香族炭化水素基、又は、炭素数 5 ~ 10 の 2 価の複素環基を有することを特徴とする物質。(但し、 Ar^1 としてフルオレン構造を有するものを除く)

【化 4】



【請求項 5】

式 (1) を有する物質であって、

前記式 (1) において、

R は、水素、又は、炭素数 1 ~ 6 のアルキル基を有し、

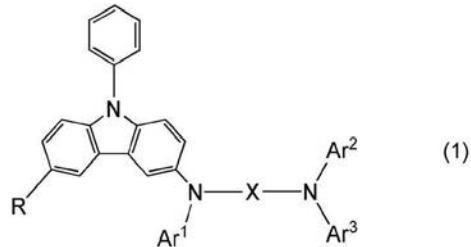
Ar^1 は、フェニル基、又は、ナフチル基を有し、

Ar^2 は、炭素数 6 ~ 25 のアリール基、又は、炭素数 5 ~ 9 のヘテロアリール基を有し、

Ar^3 は、炭素数 6 ~ 25 のアリール基、又は、炭素数 5 ~ 9 のヘテロアリール基を有し、

X は、炭素数 6 ~ 25 の 2 価の芳香族炭化水素基、又は、炭素数 5 ~ 10 の 2 価の複素環基を有することを特徴とする物質。

【化 5】



【請求項 6】

式 (1) を有する物質であって、

前記式 (1) において、

R は、水素、又は、炭素数 1 ~ 6 のアルキル基を有し、

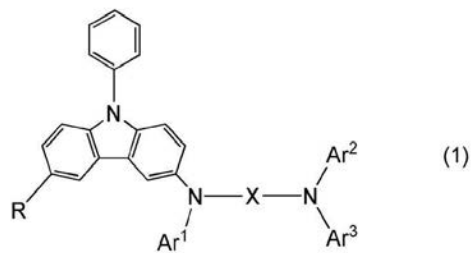
Ar^1 は、炭素数 6 ~ 25 のアリール基、又は、炭素数 5 ~ 9 のヘテロアリール基を有し、

Ar^2 は、炭素数 6 ~ 25 のアリール基、又は、炭素数 5 ~ 9 のヘテロアリール基を有し、

Ar^3 は、炭素数 6 ~ 25 のアリール基、又は、炭素数 5 ~ 9 のヘテロアリール基を有し、

X は、式 (2) を有する置換基を有することを特徴とする物質。(但し、 Ar^1 としてフルオレン構造を有するものを除く)

【化 6】



【化 7】

